

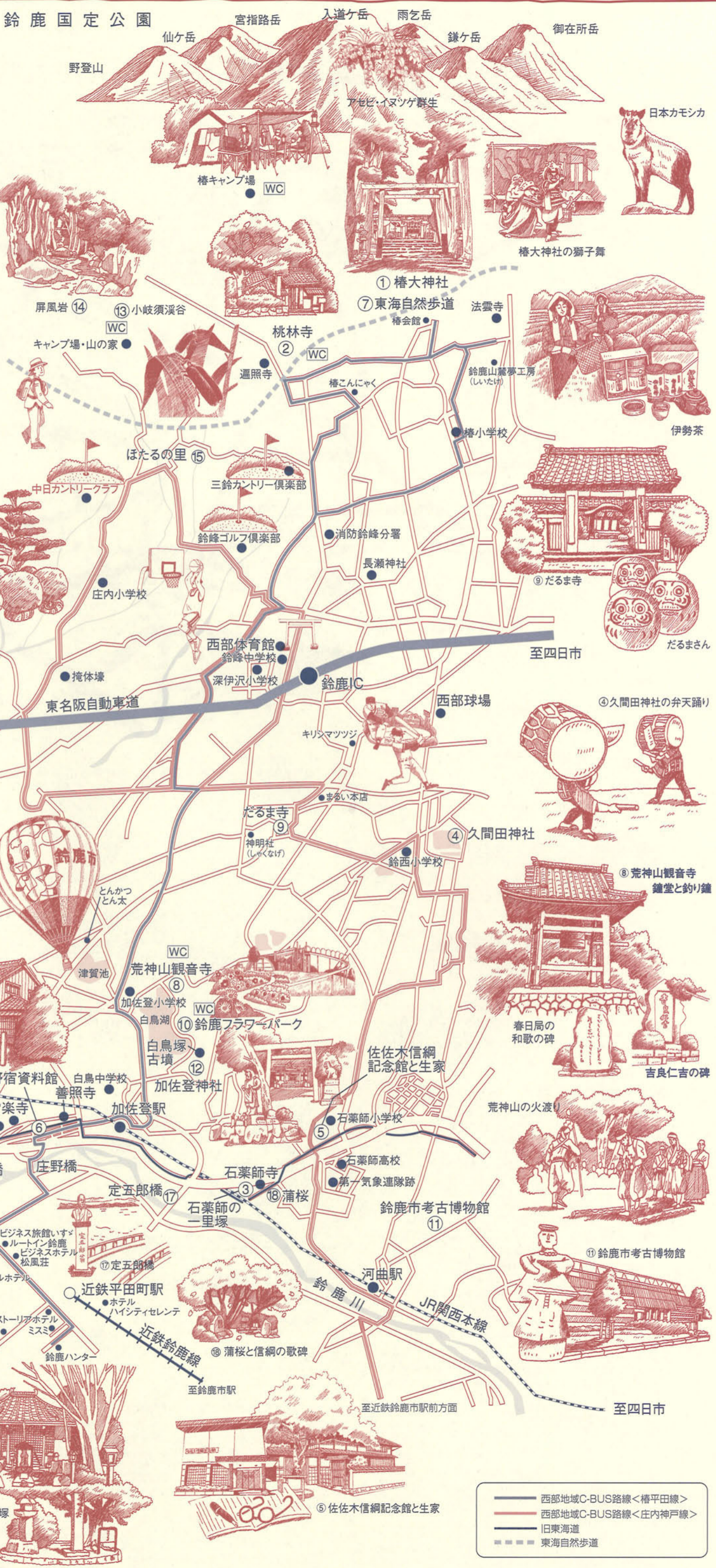
鈴鹿

西部

周辺

歩いてみよう

発行：鈴鹿市観光協会



～市の花 さつき～
 山地の溪流沿いに自生、または観賞用として栽培されるつつじ科の常緑低木。和名はサツキツツジで、旧暦の五月に咲くツツジという意味です。花は先が5弁に分かれ、色は紫紅色・紅・白・紅白の咲き分けなどがあり、6～7月頃に開花します。日本で江戸時代から園芸化され花の美しい品種が多く、盆栽や庭木として広く親しまれています。
 鈴鹿市では、花木の生産は代表的な産業であり、特に三重さつきで知られるさつきの生産量は、日本一を誇っています。



- 西部地域C-BUS路線<椿平田線>
- 西部地域C-BUS路線<庄内神戸線>
- 旧東海道
- 東海自然歩道

